

平成24年度
実施事業

事務事業名	中小企業相談所事業補助金
-------	--------------

区分	No	名称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	3	活力ある地場産業の育成
小分類	2	安定した企業活動を支える良好な経営環境の創出
主要な施策	1	①経営支援機能の充実
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 47 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	観光経済部	グループ名	商工労政グループ
-----	-------	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市内商工業者を対象とした経営相談機能を確保することにより、地場企業の発展と経営安定を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	登別商工会議所中小企業相談所が行う、金融や税務等を中心とした中小企業相談事業に対して補助を行った。 【事業実績】 相談事業 437件（巡回指導259件、窓口指導178件） 講演会・講習会開催 個別指導1回（参加者4名） 集団指導3回（参加者79名） 金融の斡旋 件数44件 総額567,590千円
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	中小企業相談事業は、経営環境が厳しい中小企業の経営基盤強化を図るものであり、市内経済の安定化による雇用環境への好影響も期待されることから、継続して補助する。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	①中小企業基本法、②商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律、③登別市補助金等の事務取扱に関する規則

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
事業費 合計			7,000	7,000	7,000	7,000	7,000

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果指標	① 巡回・窓口相談企業数	件	目標値	500	500	500	500	500
			実績値	750	437			
	② 金融貸付件数	件	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	81	44			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
景気の悪化やデフレの進行などにより、中小企業者は厳しい経営環境にさらされており、経営上の課題や資金繰り等の解決方法を相談できる中小企業相談所の重要性はより一層高まっている。	補助金を交付することで中小企業相談所の運営を支援し、中小企業者に対する相談機能の充実を図る。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 中小企業相談所は、市内中小企業の経営安定化に十分貢献しており、市が補助することは市内経済の発展のために妥当である。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="checkbox"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 現在の中小企業における厳しい経営環境の中で、経営問題に対して専門的な立場から助言を行うと共に金融斡旋などを行っている登別商工会議所の中小企業相談所に対する補助事業は必要性が高い。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 中小企業からの相談対応は、専門性が高い内容であり、市が単独で実施するよりも登別商工会議所が運営している中小企業相談所に対して補助することで、その運営の充実を図ることの方が効率的である。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="checkbox"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 中小企業相談所は、景気低迷の中で、様々な経営問題に直面している中小企業に対して巡回指導や金融斡旋を行い、その経営安定化に貢献していることから、成果はあがっているものと考える。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	中小企業相談事業は、商工業者の経営基盤の安定と強化を図るものであり、本補助事業を継続することにより、市内における雇用環境の改善や地域経済の安定が図られるものと期待される。
-----------	----------------------	---

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大 (事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持 (事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善 (当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止 (暫定的に休止する事業)
- ◆廃止 (事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了 (事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)